



令和7年度スクール・エンパワーメント推進事業

確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校

島本町立第一小学校

島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





みづまるキッズ保育・教育ビジョン

めざす子ども像 ～持続可能な社会を創る～

「自ら考え判断し 行動できる子ども」

「違いを理解し 自他を尊重する子ども」

実現するための3つの力

「自己表現力」「課題探求力」「社会参画力」



みづまるキッズプラン
遊びと学びをつなぐその先へ

みづまるキッズカリキュラムとは？

学力には、数値で示すことができる見える学力(学習到達知識)と、ほかにいくつ必要とされる見えない学力(基礎を通して理解した知識)があります。数年前では、子どもたちの見えない学力を育てるために、「めざす子ども像(自ら考え判断し行動できる子ども)」「違いを理解し自他を尊重する子ども」をめざすみづまるキッズと称し、それを「実現するための3つの力(自己表現力・課題探求力・社会参画力)」をみづまるキッズ保育・教育ビジョンとして定めました。

このビジョンに基づき、保幼・幼稚園の保育教育と小学校教育を連携しつつ、さらに中学校教育へと連続した学びを企画していくために、「遊びや生活をとおして保育教育の学びが(生涯的に)自己参画する小学校は学習の学び」をみづまるキッズカリキュラムとして定めました。

みづまるキッズカリキュラムでは、子どもたちも主体とし、子どもたちが「学びたい」という意欲が芽生えるような学習環境を整えます。また、保育所・幼稚園・小学校の教職員が、「見える」子どもとともにも「見えない」無言の学びの場をもち、状況から一貫した無言の学びの機会・教育活動を創っています。

令和6年3月
基本的教育委員会





学校の教育目標

「豊かに生きる子どもたちの育成」

— 自他尊重・協働・創造 —



島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





学校の研究主題

つながる 深める 挑戦する 子どもの育成

— 対話から生まれる 生み出す「シンカ」—

島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん



3つの「シンカ」

R6年度

「対話の質を高める」 ききたいわ はなしたいわ

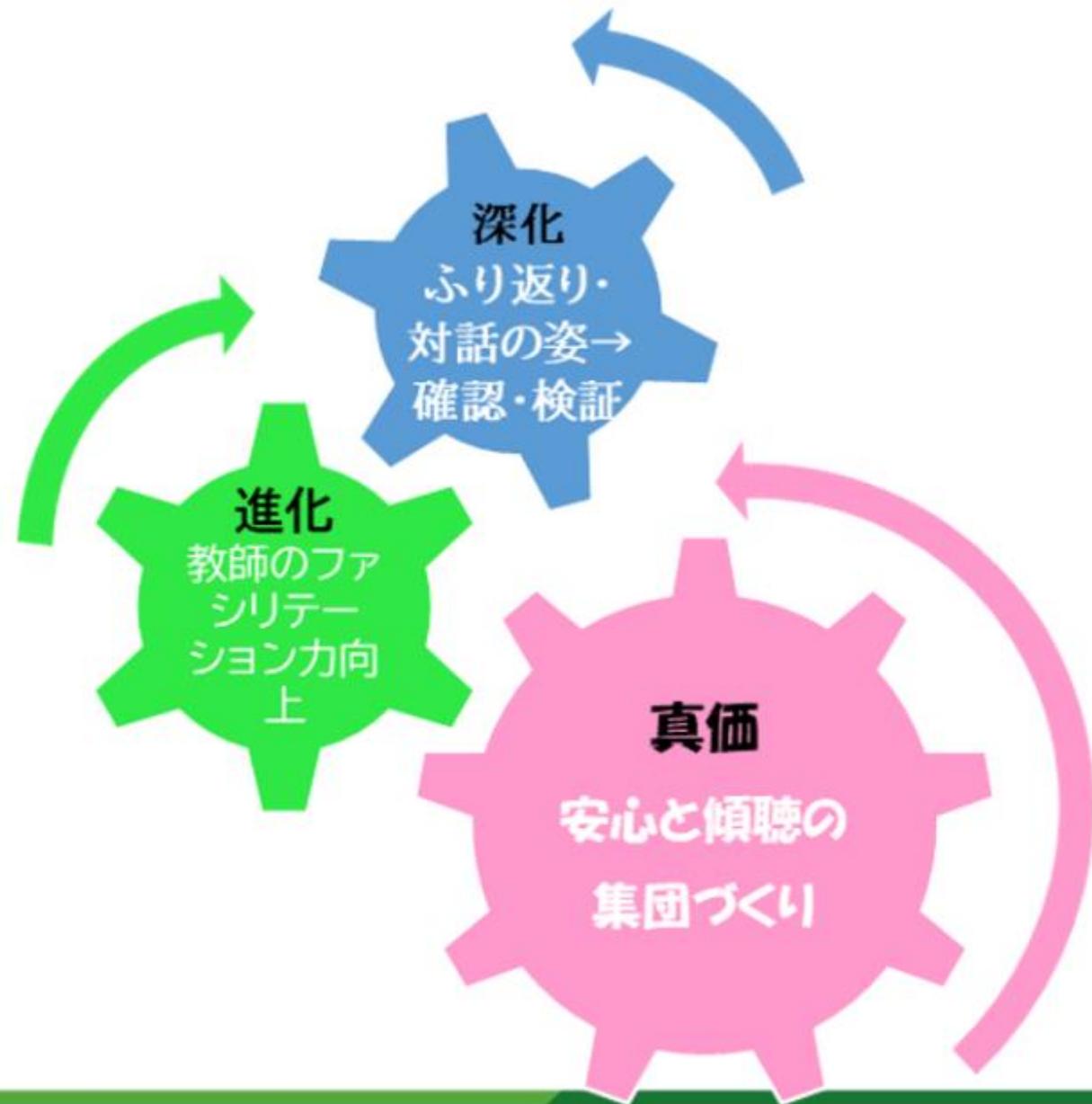


昨年度サブテーマから一歩進んで

「真価」を発揮させ、

指導技術を**「進化」**させ、

子どもたちの学びを**「深化」**させる。



島本町立第一小学校 学校教育目標

豊かに生きる子どもたちの育成 自他尊重 協働 創造

令和7年度 研究主題

つながる 深める 挑戦する
子どもの育成



対話から生まれる うみだす

発達支持的生徒指導

シルバーの3日間も丁寧ですぞ!!
学級づくりの基盤をつくる大切な
2学期のリスタートです!!
子どもの表情 提出物 保護者の対応
小さな変化に気づけるように!
学年はじめに伝えたことの再確認は
この3日以内
夏休みが楽しかった子ばかりではあほはなし

「見える化」と「発信」

質問力を高める!





2025年度 島本町立第一小学校 グランドデザイン



島本町 みづまるキッズプラン～持続可能な社会を創る～

めざす子ども像

- ・自ら考え判断し行動できる子
- ・違いを理解し自他を尊重する子

実現するための3つの力

自己表現力・課題探究力・社会参画力

めざす教職員像

- ・信頼される教職員
- ・学び続ける教職員
- ・変わり続ける教職員

学校教育目標

豊かに生きる子どもたちの育成

～自他尊重・協働・創造～

めざす学校像

- ・信頼される学校
- ・安心安全な学校
- ・保護者・地域と協働する学校

学校教育活動全体を通じて

図書館の活用 読書指導
ICT教育 防災学習
外国語・外国語活動
キャリア教育 食教育

R7年度 研究主題

「つながる 深める 挑戦する 子どもの育成」
～対話から生まれる 生み出す「シンカ」(2年次)～

保護者や地域、社会と
つながる
関係機関と連携・協働

探究的な学びの創造 ・カリキュラムマネジメント

学び合い

認め合い

支え合い

高め合い

4 部 会 の 連 携

島本町公式マスコットキャラクター

みづまるくん





各部会より 取り組みの報告

「つながる 深める 挑戦する 子どもの育成」

－ 対話から生まれる 生み出す 「シンカ」 －

島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





人権仲間づくり部

「一人ひとりのちがいを認め合い、
互いによりそい助けあえる集団の育成」

カリマネ研



人権総合学習



ぽかぽかタイム





支援教育部

支え合い～子ども同士・教職員・保護者・地域 のつながりを大切に…

『つながる 深める 挑戦する
～対話から生まれる 生み出す「シンカ」』

SST

自立活動や教科の
中でできること

考え合い

異学年交流

スピーチ (Q&A)

グループワーク

教え合い

ゲーム



笑顔

自信

クラスでも笑顔で…
クラスでも自信をもって…

安心できる
環境

安心できる
時間

島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





生活指導部

「主体的に 自治活動に取り組むことを通して 高め合う 子どもの育成」





学力保障部

「学び合う 授業づくり」

- ・授業改善に取り組む。
- ・授業の構造化を図る。
- ・協働的に学ぶ。
- ・系統性を意識する。

学習会

- ・授業の構造化について
(3年生の算数)
- ・研究テーマについて
(6年生の国語)



相互参観

- ・授業力の向上
- ・同僚性を高める



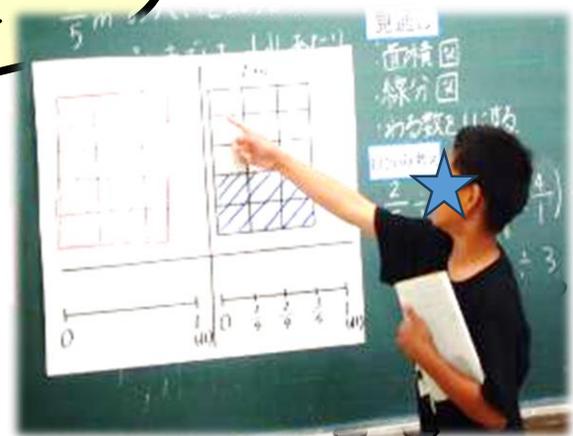
めざす「対話」の姿

- ・具体的な子どもの姿のイメージ

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
対話の姿	自分の考えを言えるようになる。	自分の考えを言えるようになる。	自分の考えを言えるようになる。	自分の考えを言えるようになる。	自分の考えを言えるようになる。	自分の考えを言えるようになる。
対話の場	対話の場を設ける。	対話の場を設ける。	対話の場を設ける。	対話の場を設ける。	対話の場を設ける。	対話の場を設ける。
対話の時間	対話の時間を確保する。	対話の時間を確保する。	対話の時間を確保する。	対話の時間を確保する。	対話の時間を確保する。	対話の時間を確保する。
対話のテーマ	対話のテーマを設定する。	対話のテーマを設定する。	対話のテーマを設定する。	対話のテーマを設定する。	対話のテーマを設定する。	対話のテーマを設定する。
対話の記録	対話の記録を取る。	対話の記録を取る。	対話の記録を取る。	対話の記録を取る。	対話の記録を取る。	対話の記録を取る。

研究授業

- ・6年生「分数のわり算」
- ・対話しやすい場の設定
- ・疑問・質問を
どう表出させるか





学力保障部だより

島本町立第一小学校
令和7年6月
学力保障部

研究テーマ 「つながる 深める 挑戦する 子どもの育成」
— 対話から生まれる 生み出す「シンカ」 —

2年生 すごいな!と思う『○○のちえ』を見つけて、友だちに紹介しよう
「たんぼぼのちえ」



自ら考え判断し行動できる子ども
違いを理解し自他を尊重する子ども

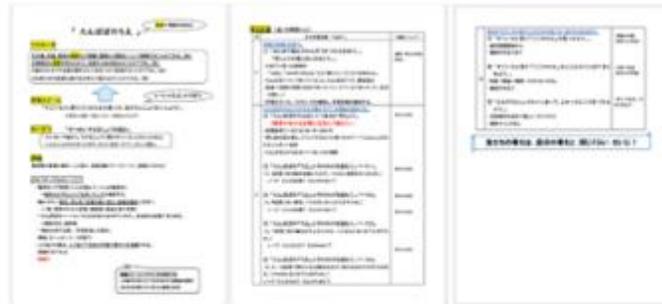
〇育みたい3つの力(みづまるキッズプランより)

- 自己表現力** 「観て、聴いて、感じたこと、考えたことを自分らしく表現する力」
- 課題探求力** 「自分なりに考えたり、試したり、工夫したりするなど、積極的に多様な関わりを楽しむ力」
- 社会参画力** 「愛情や信頼感をもち、互いの思いや考えなどを共有し、協力して一緒に活動を楽しむ力」

教材研究をする際に、改めてみづまるキッズプランの冊子を読み返し、授業に取り入れたいことを考えていきました。

〇担任の先生との共通理解

単元に入る前に宮口先生、木下先生と打ち合わせをし、「つきたい力」「学習のゴール」を共有し、子どもたちの「対話」を活性化させるための手立てを一緒に考えていきました。



「学習計画」と「教師のモデル文」

単元	学習目標	学習計画	学習内容	学習時間	学習成果
たんぼぼのちえ	たんぼぼのちえのイラストを描くことができる。	たんぼぼのちえのイラストを描く。	たんぼぼのちえのイラストを描く。	たんぼぼのちえのイラストを描く。	たんぼぼのちえのイラストを描く。



ピクトグラムは、めあてを提示するときにも使いました。



イラストは五十嵐先生に描いていただきました。

教師自身が行ってみることで、活動の手順がよくわかり、指導上の留意点も鮮明になってきます。

「導入」で「つきたい力」を子どもたちと共有

今までに、学んできたことをふりかえて、、、

興味をひくためのクイズも、、、

1年生で学んだ「せつめい文」

「つぼみ」

「うみのかくれんぼ」

「じどう車くらべ」

「どうぶつ赤ちゃん」

とつせんですが、、「たんぼぼ」クイズ!

正しいは、

③ 50cm

1mlじょうの、ねっこもあるそうです。

このたんけん「たんぼぼのちえ」では、「じゅんじょがわかることば」や「わけ」に気をつけて読む、学習しょうをします。

みんなが○○のちえを思いつけて、発表しようかいしなす。

みんなでスズキキキ学習しょう!

すると、、、ながくて、むずかしい文しようでも読みやすくなる!

いっしょにがんばろう〜!

子どもは意欲的に学べる環境のなかで、たくさんの「試行錯誤」を繰り返す。その「試行錯誤」の積み重ねが、子どもたちにとってかけがえのない「経験」となる。 『みづまるキッズプラン』より





「言葉による見方・考え方を鍛える」

(対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味・働き・使い方などに着目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高める。)



言葉に注目!!

「今から先生が本文を読むから『順序がわかる言葉』(時間を表す言葉)が出てきたら、みんなは手を挙げてね。」

「なんて、そう思ったの?」

(↑さらっと流してしまふときもありますが、こういう問い返しが大変だなと感じます。)

「だって『〜の日』って出てくるから。」 「あー!それも、こちらと同じで『〜の日』って出てくる!」

(こちら、という丁寧な言い方に思わず笑ってしまい、教室がなんだか温かい雰囲気になりました。)

「学びの場」として問われるのは、子どもたちにとってその場が「安心して自己表現ができる環境であるか」であり、安心して自己表現できる環境がなければ、子どもたちはチャレンジすることが難しくなる。

『みづまるキッズプラン』より

たんぼぼの4つのちえは、子どもたちと一緒に名付けていきました。

(1組)

- ・じくたおしのちえ
- ・白いわた毛をだすちえ
- ・じくおこしのちえ
- ・ひらいたりじたり へんけいのちえ

(2組)

- ・じくたおしのちえ
- ・わた毛出しのちえ
- ・じく 起き上がり せのびのちえ
- ・わた毛のらっかさん すぼみひらきのちえ

たんぼぼは「何をどうしてるの?」

「教科書の世界」と「子どもたちの世界」をつなぐ

子どもたちが主体的に学びに向かうきっかけは、学習内容と日常生活が結びつくこと。

(子どもたちのより語りから)

「家の近くにたんぼぼが咲いているんで、ほんとに黒っぽくなっていくか見てみようと思います。」

「わたしもたんぼぼみたいに、新しい仲間をたくさんふやしたいなと思います。」

「この前、たんぼぼが2つ、くっついて飛んでいたのを見たよ!」

「登校時の集合場所にたんぼぼのちえがいっぱいあった。」

「読んだだけじゃなくて、授業でもっと上に行く。」

(↑しっかりと考えるのが大事という意味らしいです。)

子どもたちが思いながらも、自分なりの表現で書いてくれたふり返りは、読んでいて思わずにんまりしてしまいます。



「音読」と「動作化」で理解を深める。

「ちえ」をくわしく読む段階では、何度も音読をし動作化させていきました。

綿毛の一つ一つを広げてらっかさんのようにしています



たくさんの栄養をおくつてたねを太らせています



綿毛がふわふわ〜と

くったりたおれている花のじく



動作化の途中で、「なんで、こんなするん?」と素材につぶやいてくれる子がいました。「なんでやと思う?」と返すと、他の子が「読むだけより、たんぼぼのことが、なんかわかる〜」と答えてくれました。

動作化したあとに「どうだった?」と尋ねることも、もっとしていきたいと感じます。



背伸びをするように、じくを、ぐんぐんのぼしています



下書き→「交流」→清書

昨年の三浦先生の研究授業を思い出して交流を入れるタイミングを考え直しました。

いつもは清書が終わって交流をしているのですが、今回は先に「交流」をしてみました。

交流で友だちに励まされて自信を持ったり、アドバイスをもらってよりよく書き変えてみたり、を期待しました。子どもたちの中にも、ふり返りで「清書もできそう。」と書いてくれた子が何人かいました。「先生、思ったことどころ、書き変えていい?」と聞いてくれる子もいました。



自分で選んで、自分で決める

単元のゴールは「すごいな!と思う『〇〇のちえ』を見つけて、友だちに紹介しよう。」

『〇〇のちえ』は、桂田先生が用意して下さった、たくさんの本の中から自分で決めました。

交流のときの相手も自分で選びました。

子ども一人一人が自分で何かを考え、選択して行動することができる場をより多く確保する。

『みづまるキッズプラン』より



日本公式マスコットキャラクター

みづまるくん





「〇〇のちえ」教えます！



昨年度までは、UDの視点(焦点化・視覚化・共有化)を意識して授業づくりを行っていましたが、今年度は、みづまろの3つの視点(自己表現力・課題探求力・社会参画力)を意識して、日々の授業を組み立て、ふり返し、改善していきました。
と言っても、何か特別、びっくりするような新しいものを取り入れたという訳でもなく、「子どもたちがワクワクドキドキできるような楽しい授業」をめざしたことは、今までと何も変わっていないと感じています。(もちろん毎時間が楽しいというわけにはいきませんが…。)
「みづまろキッズプラン」は授業づくりの視点を少し見直してみることで、つまり授業の「捉え直し」だと、今回の2年生との協働授業で実感できたような気がします。



島本町公式マスコットキャラクター

みづまろくん





各学年より 取り組みの報告

「つながる 深める 挑戦する 子どもの育成」

－ 対話から生まれる 生み出す 「シンカ」 －

島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん

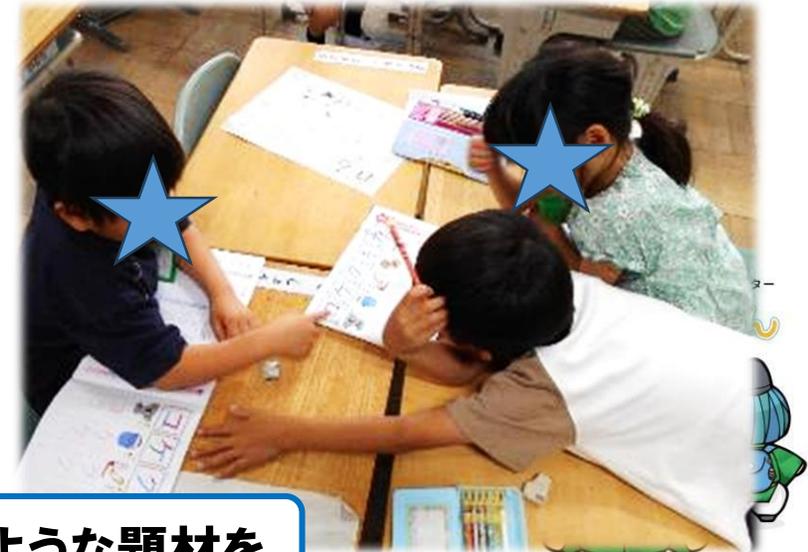
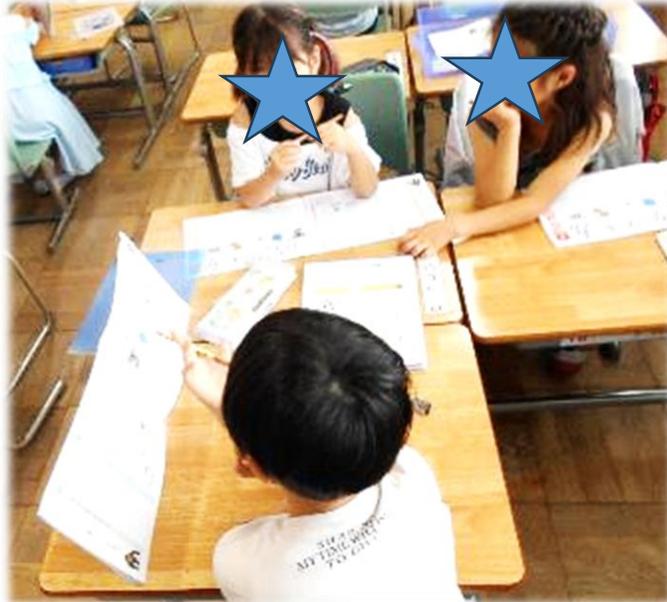




★ 1年生



まずは「きく姿勢」から

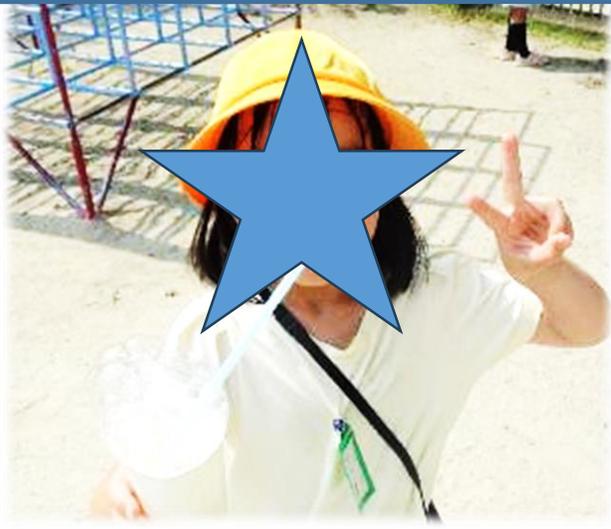


話したくなるような題材を





かがく遊びの要素を取り入れた、楽しい授業を





2年生

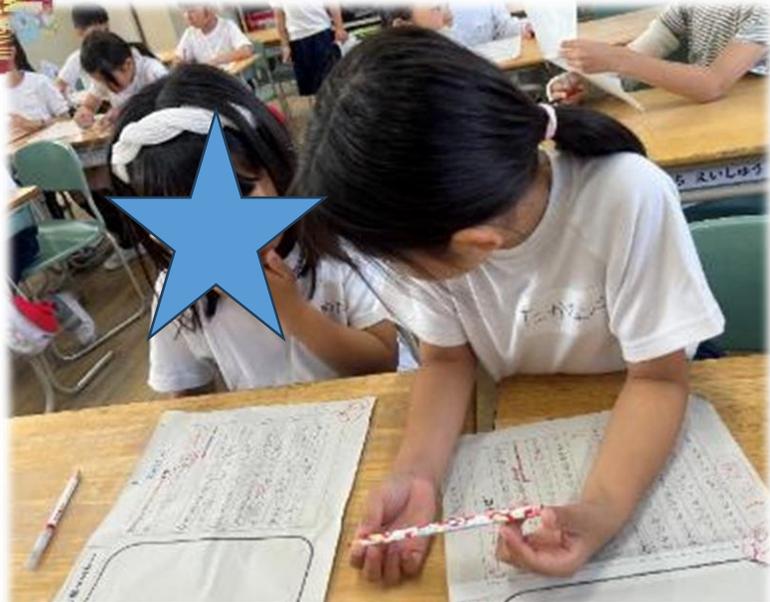


特に、リアクション



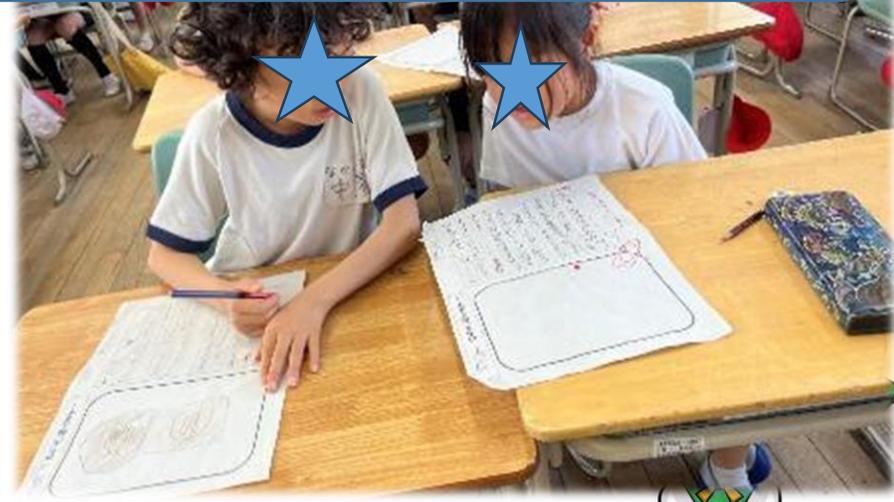
「話型」も取り入れながら





自分の考えを、持てるような手立て

（選択させる・話型の提示など）





3年生



一小タイムでは、



話し合いの土台づくり



楽しく話す練習！





話したくなる課題・明確なゴール設定・フィードバックで意欲付け





4年生



一小タイムでは、



ゲームの要素
を取り入れ、
楽しみながら、

話しやすい環境づくり



コトキャラクター
まろくん





For everyone



相手を納得させるような、話し方をしよう！





5年生



1学期 算数「合同な図形」

2学期 算数「三角形や四角形の角について調べよう」



タブレットを使いながら対話



ペアやグループで



自分の考えを持って1対1で



安心して話し合える環境に





国語「ビブリアバトル」



体育「リレー」



個別で準備

絵本の見せ方・話す速さ
ジェスチャー・言葉での伝え方を
グループでアドバイス！

体育「タグラグビー」



授業参観で！



3年生 きょうだい学年とも対話活動

3年生にも発表



図工「コマコマ」



他者の意見と自分の意見を比べながら聴く⇒繋げる！



6年生

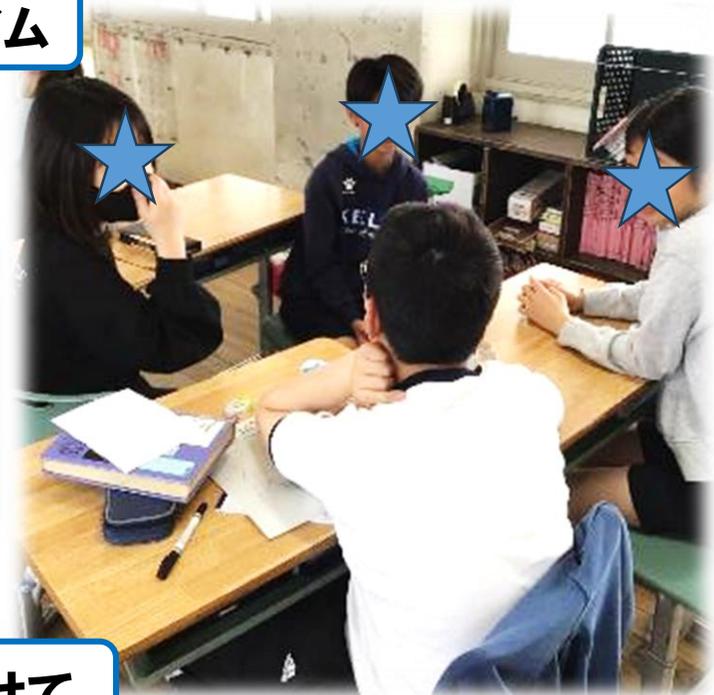


「相手意識」をもって…

一小タイム



昨年度の様子



自然と、体を向かい合わせて

昨年度からの
積み上げの成果が



島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





相手意識をもって、伝えよう！

**地域に飛び出して、
どのように伝えるか!?**



島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





受け取った声を



自分のフィルターを通して、再度「発信」



島本町公式マスコットキャラクター

みっまるくん





本日は、ありがとうございました。
ご意見、ご感想を右下のQRコードより
お聞かせください。

